

鳥居龍蔵生誕 150 周年記念

全国高校生歴史文化フォーラム 2020

募集要項

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

1. 趣旨

鳥居龍蔵は、徳島が生んだ世界的な学者で、今年で生誕 150 年を迎えます。彼は、人類学、民族学、考古学など多様な手法を駆使し、当時世界最先端の業績をあげますが、その礎は、地域の歴史や文化についてフィールドワークをもとに研究し、その成果を世に問いかけた少年時代の活動にあったといっても過言ではありません。

このフォーラムは、生涯をフィールドワークに捧げた鳥居龍蔵の取り組みを記念し、「フィールドに歴史を問え！十代の挑戦」をテーマに、全国の高校生から歴史・文化に関する自主的な研究を募集するものです。研究成果のなかから優秀なものを表彰するとともに、その活動を後押しすることにより、未来を切り拓く人材の育成を目指します。

2. 主催

徳島県
一般財団法人自治総合センター

後援

総務省

3. 募集内容

- ①地域の歴史・文化について自主研究活動を行い、研究成果をレポート形式にまとめて提出してください。
- ②提出されたレポートに1次審査（書類審査）を行い、優秀者を表彰します。
- ③表彰を受けた作品の提出者から、上位3組（1組4名以内・指導者を含む）をフォーラム（研究集会）に招待し、口頭報告を行ったうえで、最優秀者を選考し表彰します。
※招待者の旅費については、最大2泊3日までの旅費実費（1人あたり上限3万円）を、当フォーラムの事業費から補助します。

4. 対象（応募資格）

高等学校及び特別支援学校（高等部）の生徒
（中等教育学校の後期課程在籍の生徒及び高等専門学校3年生までの学生を含む）
*個人、グループなど、どのような形態でも参加可能
*徳島県内在住の高校生は、別途実施される「鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム」に応募し、審査結果の上位2組が全国高校生歴史文化フォーラムの出場権を得るものとする。

5. 応募期間

7月20日（月）から12月5日（土）まで

6. 応募方法

研究成果をとりまとめ、12月5日（土）までに、徳島県立鳥居龍蔵記念博物館に提出してください。提出方法は、郵送（12月5日消印有効）とします。

※提出資料は以下のとおりです。

A) 応募票（研究概要等を一枚にまとめたもの。別紙様式1）

B) レポート（研究内容を示すもの。A4サイズ5枚程度を目安とする）

C) 添付資料（分量・形式は自由とする）

※提出する自主研究（応募票・レポート・添付資料）は、直近の3カ年（2018・2019・2020年度）で作製した作品（特定の年度に作製したもの、若しくは各年度の内容を組合せ、加筆したもの）とします。

※他のコンクール等に応募した作品の重複応募も可とします。

※レポートの提出をもって、フォーラムへの参加申し込みとなります。

なお、応募作品は、原則的に返却しません。また、審査内容についてのお問い合わせには応じることができませんので、ご了承ください。

※応募にあたりお知らせいただいた氏名・住所その他個人情報は、当フォーラムの審査、本人及び所属校への連絡、資料発送など、フォーラムの運営に限定して使用します。なお、お知らせいただいた個人情報を第三者に提供することはありません。

7. 自主研究活動の内容・条件等

（1）内容（研究テーマ）

A) 特定の地域の歴史・文化に関すること

（例）大坂府の祭り、吉野川の渡し、近江の城郭、津波記念碑、阿波藍の歴史 etc.

B) 鳥居龍蔵に関すること

（例）鳥居龍蔵の学問的業績、鳥居龍蔵が調べた国・地域 etc.

※A)、B)のいずれかを選択しテーマを設定する。

（2）条件

- ①フィールドワーク（現地での見学や聞き取り、写真撮影等の調査）を行い、その結果をもとに考察すること
- ②テーマに関連する博物館や資料館を利用すること
- ③調査内容や結果からの考察を、文章、図表、地図、写真等を用いて表現すること

8. 審査員

平井松午（徳島大学 歴史地理学）
桑原 恵（徳島大学 近世史）
中村 豊（徳島大学 考古学・鳥居龍蔵研究）
大石雅章（鳴門教育大学 中世史）
関口 寛（四国大学 近現代史）
藤川智之（徳島県埋蔵文化財センター 考古学）

9. 活動の流れ

- (1) 自主研究募集 7月20日(月)から12月5日(土)まで
- (2) 一次審査(書類審査) 12月22日(火) 優秀賞(3組) 入賞(若干名)
- (3) 一次審査通知 12月25日(金) ホームページ上に受賞作名を掲載
- (4) 全国高校生歴史文化フォーラム

* 3月6日(土)

①研究報告会

1次審査で優秀賞を受賞した3組の県外応募者(招待者)と、事前(2月)に行われた徳島大会の代表者で研究報告会を行い、最優秀者を選び、表彰します。

②ワークショップ「歴史文化研究は未来を拓くか？」

参加高校生が集まり、阿波踊り体験など歴史文化に関するワークショップを行い、歴史・文化研究についての意見交換を行い、交流の機会とします。

* 3月7日(日)

①フィールドワーク「阿波の地力を知る」

徳島の地域文化体験(阿波の文化を象徴する「阿波踊り・阿波藍・阿波人形浄瑠璃・第九交響曲」と世界遺産候補「鳴門渦潮・四国遍路・板東俘虜収容所」をめぐるバスツアー)に参加し、文化遺産の活用について考えます。

10. 問い合わせ・連絡先

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

TEL 088(668)2544 / FAX 088(668)7197

E-mail kenritsuhakubutsukan@pref.tokushima.jp

別紙様式 1

令和 2 年度 「全国高校生歴史文化フォーラム 2020in 徳島」 応募票

研究主題名	
学 校 名	
団 体 名 (個人応募は不要)	
(ふりがな) 生 徒 氏 名 (学年)	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
研究の概要	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
利用した博物館 ・資料館等	
研究対象とした 地域・遺跡・ 文化財等	

